

第9回 女性のがん



日本人女性がかかるがんのうち1番多い部位は、乳です。また、5番目に多いのは子宮です。この2つのがん、特に子宮頸がんは20～40歳代の若い世代でもかかる人が増えています。

また、どちらのがんも早期の段階では自覚症状がない場合が多く、進行した状態で発見されると治療にかかる身体・こころ・お金の負担が大きくなり、死亡する確率も高くなります。

がんを早期に発見・治療するには定期的に検診を受けることが重要です。

佐賀県は全国的に見て死亡率が高い!!

がんが進行すると現れる自覚症状 (一例)

乳がん

- ・乳房のしこりがある、形が左右非対称になる
- ・乳頭や乳輪がただれる
- ・乳頭から血が混ざったような分泌液が出る
- ・乳房にえくぼのようなへこみができる

子宮頸がん

- ・異常なおりもの(茶色い、水っぽい、膿のように見えるなど)
- ・不正性器出血
- ・性交時の出血

上記のような症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

がんの進行度によって乳房切除や子宮摘出などが必要となり、見た目に変化したり妊娠ができなくなったりする可能性があります。子宮頸がんは前がん病変(がんになる前の段階)で発見することで、子宮を残す治療ができる確率が高くなります。



乳がん・子宮頸がんは子育てや仕事で忙しい世代でもかかる人が多いんだね。自分の将来や家族のために、若いうちから定期的ながん検診を受けよう。

町の検診を受診すると、自費で受けるよりお得に検診を受けることができます。

2月には女性の医師・技師によるレディースデー検診(乳・子宮)を実施予定です。

詳しい内容は決まり次第、広報等でお知らせします。

こちらから白石町住民健診ガイドブックを見ることができます→



がんと診断された人へ

白石町がん患者アピアランスケア支援事業のお知らせ

町では、がん治療のために医療用ウィッグや乳房補正具を購入した人を対象に購入費用の一部を助成する事業を行っています。

- 助成対象物 医療用ウィッグ、乳房補正具(補正下着、補正パッド等)
- 申請に必要なもの 申請書兼請求書、滞納のない証明、購入物の領収書、がんと診断されたことが分かる書類(診断書、診療明細書、治療方針計画書、お薬手帳など)
- 申請期限 対象物の購入日の翌日から1年以内

詳しくはこちら



問 保健福祉課 健康づくり係 ☎0952-84-7116